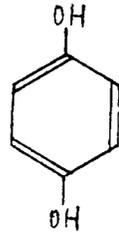


ハイドロキノンの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和50年3月11日～昭和50年4月16日
2. 試料名 ハイドロキノン (試料№K-107)  
分子式  $C_6H_6O_2$

構造式



3. 試験方法及び条件

環保業第5号 }  
 業発第6/5号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による  
 49基局第392号 }

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

3.3 生分解試験後の直接定量法

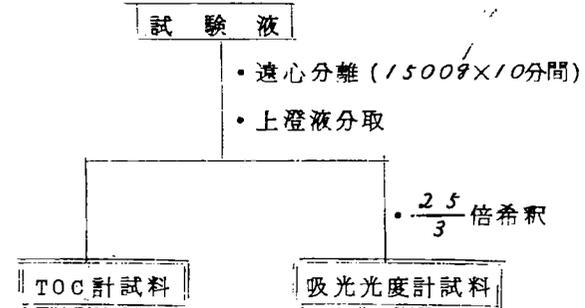
(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

紫外可視自記分光光度計

(以下余白次頁に続く)

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (TOC計)

流速 TOC回路 200 ml/min

温度 TOC炉 885℃

紫外可視自記分光光度計 (吸光光度計)

波長 200 nm ~ 370 nm

スリット幅 4 nm

使用セル 石英セル 10 mm x 10 mm

4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	70.0	1	—
TOC計による結果	95.0	2	1
吸光光度計による結果	97.2	3	2

5. その他

操作上特に問題となる事はなかつた。

以 上